年間授業計画 新様式例

## 高等学校 令和7年度(1学年用) 教科 公民 科目 公共

 教 科: 公民
 科 目: 公共
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 1 学年 A 組~ F 組

教科担当者:(A組:代田有紀 )(B組:代田有紀 )(C組:代田有紀 )(D組:代田有紀 )(E組:代田有紀 )(F組:代田有紀 )

使用教科書: (帝国書院 『高等学校 公共』)

教科 公民 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】選択・判断の手がかりとなる概念や理論および倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解 するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正 に判断したりする力や合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

よりよい社会の現実を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や、深い理 【学びに向かう力、人間性等】解を通して酒養される、現代社会に生きる人間の在り方生き方についての自覚や公共的な空間に生き主権を担う公民として、自国 を愛し、その平野と繁栄を測ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力しあうことの大切さについての自覚などを深め る。

科目 公共

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代社会の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的な主体菜として活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	る基本的な原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し、公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野にいれながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の現実を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとと通いとの事とを通い、多面的・多角的な考察や、深い間に生きる人間に生き方についての自覚や公共的な空間に生き方について、自覚を公して、各国が相互に主権を担う公民とい、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力しあうことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	A 私たちの生きる現代社会 【知識及び技能】 現代の社会が抱える課題等についての知識を習得し、その活用の方法を 身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 現代の社会についての諸資料を比較・判断し、現代社会や日本が直面 する変化についてまとめ、みずからの意見や主張を分かりやすく表現す る。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の社会が抱える課題の解決を視 野に、主体的に社会に関われるよう	・指導事項 外国人、障がい者、ジェンダーな だ共生社会を生きるうえでの社会が 抱える課題 ・教材:教科書、デジタルノート、 プリント、動画 ・一人一台端末は、スライドの共 有、課題作成・提出、検索等に用い る。	【知識・技能】 現代の社会が抱える課題等についての知識を習得し、その活用の方法を身につけている。 【思考・判断・表現】 現代の社会についての諸資料を比較・判断し、現代社会や日本が直面する変化についてまとめ、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の社会が抱える課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている	0	0	0	5
	B 宗教・思想・伝統文化と社会 【知識及び技能】 宗教が人々に与えているものを理解 するために必要な知識を理解し、身 につける。 【思考力、判断力、表現力等】 人々の生活と宗教の関かりの資料を 収集し、宗教が人々の生活にもたら すものについて思考し、その内容を 分かりやすく表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 公共的な空間における課題の解決を 視野に、主体的に社会に関われるよ うになる。	・指導事項 世界三大宗教と日本の伝統文化、 人々の生活にもたらすもの。 ・教材:教科書、デジタルノート、 プリント、動画 ・一人一台端末は、スライドの共 有、課題作成・提出、検索等に用い る。	【知識・技能】 宗教が人々に与えているものを理解するために必要な知識を理解し、身につけている。 【思考・判断・表現】 人々の生活と宗教の関わりの資料を収集し、宗教が人々の生活にもたらすものについて思考し、その内容を分かりやすく表現している 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている	0	0	0	5
1	C 青年期について考える 【知識及び技能】 青年期の発達課題について,その 特徴を考察するための知識を理解 し,身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 青年期を理解する資料を収集し, 青年期の特徴について分かりやすく 表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 青年期における課題の解決を視野 に,主体的に社会に関われるように なる。	・指導事項 アイデンティティの確立に必要な 青年期の発達課題。 ・教材:教科書、デジタルノート、 プリント、動画 ・一人一台端末は、スライドの共 有、課題作成・提出、検索等に用い る。	【知識・技能】 青年期の発達課題について,その特徴を考察するための知識を理解し、身につけている。 【思考・判断・表現】 青年期を理解する資料を収集し、青年期の特徴について思考・判断し、その内容について分かりやすく表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 青年期における課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	0	0	0	2

学期	中間考査			0	0		1
	D 近代民主主義の原理 【知識及び技能】各人の意見や利害を公平・公正に 海散及び技能】各人の意見や利害を公平・公正に の意見や利害を通して、社間の 変性の電視をであることが、ある 定性の確保を作るうる。と思考力、とに思考力な。 とに思考力な、表するど服力等】 に思考力な、思考察するがして、 といるで、思考察するとが動りに思考力のな思考察するとに思考力がな思考察する関連など概算を に出み個人と社会的に表現して、 の向かを用した。 を通り、表現して、 を通り、表現して、 を通り、表現して、 を通り、 を対して、 のかで関いた。 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、 と、	・指導事項 近代立憲主義の原理を理解、各人 の意味。 ・教材:教科書、デジタルノート、 プリント、動 ・一人一台端末は、スライドの共 有、課題作成・提出、検索等に用い る。	【知識・技能】 各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることについて理解している。 【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて、考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的い考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間における基本的原理について、日本国憲法を踏まえて現代社会に関わろうとして解した。	0	0	0	4
	E 日本国法と国民の権利 【知識及び技能】 人権に関する基本的な理解を踏ま え、個の現実と差本的な理解を踏識 を差別の現実と差別では関するのは関するのの現実と差別を発力につける。 【思考力、判断法を現力等入を表して、 (工作、主な訴訟やみずまりをのでは、 、大権、主な訴訟や、対して、は、 、大権、主な訴訟や、対して、は、 、大権、主な訴訟や、対して、は、 、大権、主な訴訟や、対して、は、 、大権、主な訴訟や、対して、は、 、一、と、は、 、一、と、は、 、、は、 、、は、 、、は、 、、は、	・指導事項 基本的人権(自由権、平等権、社 会権、新しい人権など)について。 ・教材・教科書、デジタルノート、 プリント、動画 ・一人一台端末は、スライドの共 有、課題作成・提出、検索等に用い る。	【知識・技能】  人権に関する基本的な理解を踏まえ、個々の権利の内容に関する知識や差別の現実と差別解消に向けた取り組みに関する知識を身につけている。 【思考・判断・表現】  人権に関する基本的な考え方を用いて、主な訴訟や判例の妥当性などについて判断し、みずからの意見や主張を分かりやすく表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】  公共的な空間における基本的原理について、日本国憲法を踏まえて現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	0	0	0	6
			Leasest II = 104+44	0	0		1
	F (本)	・指導内容 法や社会規範の役割,法の役割の限 界、私法に関する基本的な考え方, 裁判員制度について。 ・教材:教科書、デジタルノート、 プリント、動画 ・一人・の共 有、課題作成・提出、検索等に用い る。	【知識及び技能】 法や規範を意義および役割,多様な契約および関 対して、一般では、可法を加の意義など下、 では、可法を地会の事柄や課題を基に、範に基づい個人 では、では、一般では、一般では、一般では、 では、では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	0	0	0	10

2 学	G 民主社会と政治参加 【知識及び技能】 政治参が技能】 政治参が担に関大りよりよりな正な世論の形成、地内自治などに関大りよりよりよりな現れ社会のは、意意とに、大き課題で、大き課題である現れが説を個人が説を調査していてである。思考力となることをにていてする。思考力となることをにいている。思考力と政治を関係が表現でいた。といる。まず、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには	・政治の意義や統治機構のしくみ。 ・教材:教科書、デジタルノート、 プリント、動画 ・一人一台端末は、スライドの共 有、課題作成・提出、検索等に用い る。	【知識・技能】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる現実社会の事何や課題を基に、よりよりまでは会は、憲法の下、個人が議論に参形成することなどを通して築かれていくものであることなどを通して築かれていくものであることなどを通して築かれている。 【思考・判断・表現】 自立した政治主体として解決が求められる具体的な主題について、合意形成や社会がしたりした立と、自力を対したり、その主題の解決に向けて事実を基に協働をもって考衷している。 【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治などに関わる。 関わる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。	0	0	0	6
	中間考査			0	0		1
	田 一	・市場経済の機能と限界、金融の動き、財政および租税の役割について。 ・教材:教科書、デジタルノート、プリント、動画・一人一台端末は、スライドの共有、課題作成・提出、検索等に用いる。	【知識および理解】 ・市場経済の機能と限界、金融の働き、財政将 ・市場経済の機能と限界、金融の働き、財政所やこ はび租税の役割でに関わる経済を持ちいて自由を配分が表現実 は関連を連び、会議を通りをでは関わる経済が図りりませる。 と、市場経済とたりからなどの向いるとの向いるとの方とでは関しているとのではでは、またでは、またでは、またがありました。 ・現ま社会は、では、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが、またが	0	0	0	10
	期末考査			)	)		1

	I 豊かな社会の実現	・雇用と労働問題, 少子高齢社会に	【知識及び技能】			1	+
3 学	【・記録を持ちない。 は、	おける社会保障の役割といった諸問題について ・教材:教科書、デジタルノート、 ブリント、動画 ・一人一台端末は、スライドの共 有、課題作成・提出、検索等に用いる。	・雇用と労働間期、少子高齢社会における会と保障の充実・生に、公正が働助わる現達済が図り国党を関わる現実活が図りまた。 では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪	0	0	0	
	具体等。 と り共ら と が	・これまでの学習事項の確認をし、 渋谷区を題材とし、生徒自身でこれ までに学習したことを基にし、街の 課題について考察し、都民提案制度 に応募する。 ・教材書、デジタルノート、 ブリント、動画 ・一人一台端末は、スライドの共 有、課題作成・提出、検索等に用い る。	【知識・技能】 第1部,第2部の学習を振り返りながら,社会に主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだしている。 【思考1部,第2部の学習を振り返りながら,課題の解決に向けて事実を基に協働して考察,標にして、論拠を基に自分の考えを説明,論地を基に自分の考えを説明,論地を署に取り組む態度】 第1部,第2部の学習を振り返りながら,課題のに学習に取り組む態度】 第1部、第2部の学習を振り返りながら,課題にして、論拠を基に自分の考えを説明,論述を指して、る。 【主体的に学習に取り組む態度】 第1部,第2部の学習者して,現代の諸語可能を探究する活動に積極的に取り組み、持続にの話書でが、出入、持続にして、現代社会に取り組み、づくり立したと探究するとして、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	0	0	0	
				0	0		
- 11							É